

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月28日	記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
平成19年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
事務事業名	観光宣伝事業				
予算上の事務事業名	観光宣伝事業費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	視補助金等に係る予算の執行に関する規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
相模湖町を訪れる観光客の増加を目的とし、観光宣伝リーフレットの作成する。また、相模湖(魚釣り)の集客を図る為、相模湖魚族委員会に補助金を交付し、わかさぎ・へら鮎の魚族を放流し魚族の増殖				(2) 対象(誰、何)	
				市民・観光客等	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
写生大会を実施 観光宣伝リーフレット作成(春の相模湖JR版)20,000部 観光ガイドマップ改訂(相模原市相模湖町ガイドマップ)20,000部 相模湖魚族委員会へ補助金交付(わかさぎ・へら鮎の放流)					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	1,370	1,922	1,922
一般財源	0	0	1,370	1,922	1,922
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	657	657	657
事業コスト合計	0	0	2,027	2,579	2,579
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	観光ガイドマップ作成費			対象名称 と単位	市民・観光客等
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	557	1,000	1,000
対象数	0	0	20,000	20,000	20,000
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	28	50	50
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.80	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	配布部数・部	指標式と指標の説明	実績 / 目標 × 100		
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	0.0	0.0	17,000		
目標	0.0	0.0	20,000	20,000	20,000
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	85.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	配布部数・部	指標式と指標の説明	実績 / 目標 × 100		
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	0.0	0.0	17,000		
目標	0.0	0.0	20,000	20,000	20,000
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	85.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		総合事務所等窓口での配布には限度がある為、市内のイベントには積極的に参加し、アピールする必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 イベント等での配布を積極的に行う。			1 5 課題として認識されたこと 改訂版を作成する場合、予算上軽微な修正のみとなってしまうが、利用者のニーズに応える為にはリニューアルすることも必要。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		新たな財源確保の視点を踏まえ、観光 P R 用印刷物への企業広告の導入を検討する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			